



HIROSHIMA UNIVERSITY

広島大学先端科学セミナー

“ゲノム編集”で 未来社会を拓く



ゲノム編集は、食糧問題、エネルギー問題や病気の治療など人類の問題を解決するまさに夢の技術です。

ゲノム編集技術の“今”と“未来”について、広島大学の研究者があなたの知りたいに答えます。

全4回のセミナーです（1回のみ参加も可能）。

開催形式

ウェブセミナー

※ビデオ会議ツール「Zoom」を使ったライブ配信セミナー

※お申込み完了後、開催前日までに参加用URLをご連絡いたします

参加費
無料

第4回

2021年

3月

3日 水

18:30~19:30

演題

進化するCRISPRテクノロジー

講師

刑部 敬史

(徳島大学大学院社会産業理工学研究部 教授)



概要

CRISPRは真正細菌や古細菌が持つウィルスなどに対する獲得免疫機構の一つであり、このメカニズムを利用したCRISPR/Cas9は、現在、ゲノム編集の重要な技術となっています。CRISPRには、CRISPR/Cas9とは異なる性質を示す多様なファミリーが存在し、またゲノム編集技術として利用できることも明らかになってきました。本講演では、近年発展してきた新しいCRISPRのメカニズム解明と新規ゲノム編集技術への応用について紹介します。

お申込み

2021年2月28日（日）までに申込みフォーム

(<https://forms.gle/hB17XFfoRUq5yeD76>) に必要事項をご入力ください。

※受講者数に限りがございますので、申込多数の場合は先着順とさせていただきます。

<お問い合わせ>

広島大学教育室コラボレーションオフィス

TEL 082-424-6819 MAIL leading-program@office.hiroshima-u.ac.jp

<共催> 産学共創プラットフォーム共同研究推進プログラム (OPERA)



ゲノム編集先端人材育成プログラム

HP

The Frontier Development Program for Genome Editing

<https://genome.hiroshima-u.ac.jp/>



申込みフォーム
アクセスコード

※ 本セミナーは、広島大学統合生命科学研究科セミナーとして、プログラム共同セミナーの対象です。